

Relate

診療材料収納システム [リレート]



単なる収納から作業環境を整えるツールへー 理想の管理・収納システム「Relate」をご提案します

病院内の収納物は、診療材料から大型の機器類、紙の書類まで多岐にわたります。施設・部署などの設置場所や様々な用途に合わせて業務の効率化を図り、新しいワークスタイルを実現させるオカムラの診療材料収納「Relate」なら、限られたスペースを有効に活用しながら、医療スタッフを強力にサポート。モジュール・デザインを統一したオフィス収納と組み合わせると、病院内の収納物をカバーできます。

病棟部門

スタッフステーション

看護師
休憩室

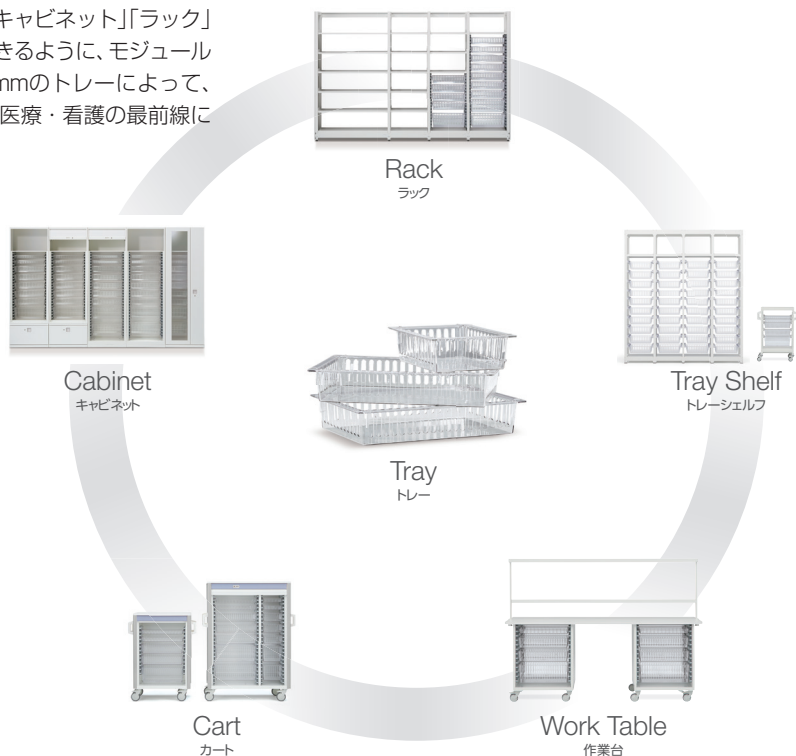
病室

ダイニング・
デイルーム

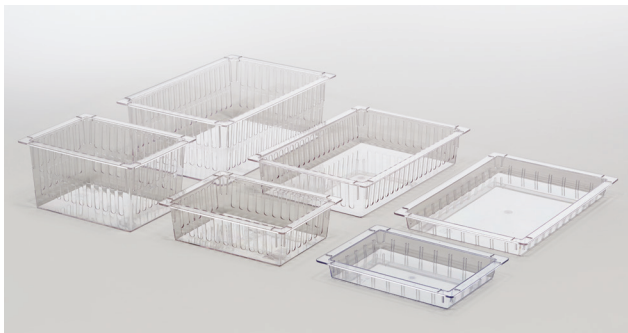
居室・
療養室



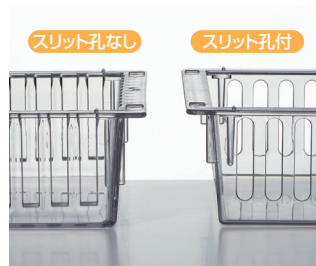
「Relate」は、医療機関内で流通する診療材料などを「キャビネット」「ラック」「トレーシェルフ」「作業台」「カート」間で自由に流通できるように、モジュールの規格を統一。600mm×400mm、300mm×400mmのトレーによって、収納量、使い勝手、作業効率を高め、煩雑になりがちな医療・看護の最前線にスムーズな流れをもたらします。



高機能トレーを内蔵



600mm×400mm、300mm×400mmの2種類のモジュールのトレーに対応。それぞれ200mm（深型）・110mm（中型）・50mm（浅型）の3タイプがあります。



600mm×400mmの深型と中型は、ほこりなどの侵入を防ぐスリット孔なしのタイプと、軽いスリット孔付タイプからお選びいただけます。（浅型はスリット孔なしタイプのみ）



ポリカーボネート製のトレーを採用。透明度が高く、サイドからも収納物を確認できます。また、強度・耐熱性能（120℃）に優れており、長期間ご使用いただけます。

Relate 診療材料収納システム[リレイト] キャビネット

施工 GW 内筒交換

キャビネット

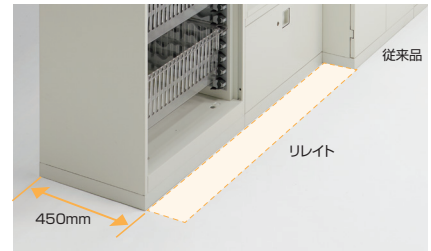
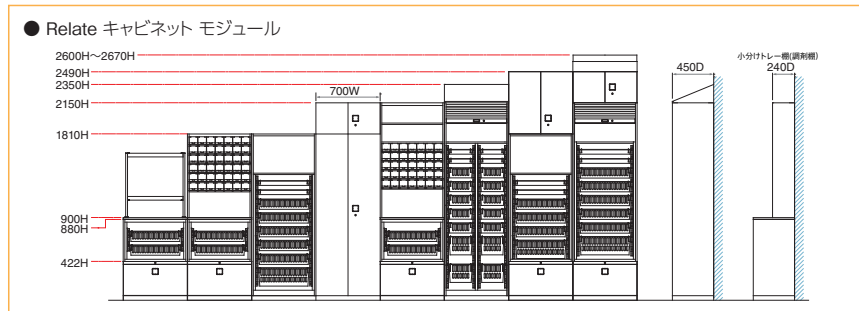


用途や機能に合わせてアイテムを充実させた、奥行450mmの薄型スチール製キャビネット。

「キャビネット」は、スタッフステーションにおける診療材料の管理・収納の中心となるものです。通路幅をとらない奥行450mmの薄型キャビネットの中に600mm×400mm、300mm×400mmのトレーがすっきり収納できます。

書類収納とデザイン統一

書類収納の「レクトライン」シリーズと同じ、奥行450mmの薄型収納。前面を揃えて設置することができます。①レクトラインの詳細はオフィス総合カタログ2024 (P.633)をご覧ください。



狭いスタッフステーションのスペースを有効に使えるように、奥行450mmの薄型設計になっています。



シャッター扉

通路の邪魔にならないシャッター扉。日中の忙しい時間帯は扉を全開にして使用し、スタッフが不在になりがちな夜間は閉めて施錠することで、盗難防止効果を高めます。



マルチアクセスハンドル

ひとつの把手で上下左右の4方向どこを操作しても開けられます。たとえば、高い位置の扉は把手の下部に、低い位置の扉は把手の上部に軽く手をかけるだけで開く、使う人にやさしいユニバーサルデザインです。



トレーを確認しやすいガラス扉

ガラスの継目がないので、扉を開けずに全てのトレーを確認できます。



レール

レールはストッパー付なので引出しとしても使えます。トレーを引き出した際に傾斜が付いて中身が見やすい構造です。補充・運搬の時にトレーを簡単に取り出せます。また、レールに棚板を差し込んで使用できます。



180°開き、開閉音も静かな扉

扉は180°開くので、通路をふさがずに収納物を取り出せます。



衛生面に配慮したラテラル収納

最下段ラテラル収納付をラインナップ。内部には深型のトレーを標準装備しました。床のほこりなどの侵入を防ぐために床からラテラル上部までの高さを30cm以上に設計しています。奥まで引き出すことができるため、最下段でも収納物を取り出しやすい設計です。トレーを外せばファイルボックスや書類なども収納できます。

病棟部門
スタッフステーション
看護師休憩室
病室
ダイニング・デイルーム
居室・療養室